



編集・印刷
独立行政法人国立印刷局

目次

〔省 令〕

- 国の会計帳簿及び書類の様式等に関する省令等の一部を改正する省令 (財務一五)
- 薬事法関係手数料規則の一部を改正する省令 (厚生労働五二)

〔告 示〕

- 地域再生計画を認定した件 (内閣府四)
- 地域再生計画の変更を認定した件 (同五、六)
- 産業高度化地域を指定する件の一部を改正する件 (内閣府・経済産業一)
- 救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令第五条の規定に基づき、同条の消防常備市町村を指定する件 (消防庁三)
- 債権管理回収業に関する特別措置法第二十四条第一項第三号の規定により債権回収会社の営業許可を取り消した件 (法務一七四)
- 日本国に帰化を許可する件 (同一七五)
- コソボ共和国の承認の件 (外務二〇四)

- 歳入徴収官事務規程第二十八条の三第四項に規定する財務大臣が指定する歳入金を指定する件の一部を改正する件 (財務九三)

- 薬事法関係手数料令第七条第一項第一号イ(9)の規定に基づき厚生労働大臣が定める医薬品(厚生労働一二二)

- 薬事法関係手数料令第七条第一項第二号イ(9)及び(10)の規定に基づき厚生労働大臣が定める基準 (同一二三)
- 飼料の公定規格の一部を改正する件 (農林水産四九一)

- 保安林の指定をする件 (同四九二、四九五)
- 保安林の指定を解除する件 (同四九六、四九八)

- 保安林の指定施設要件を変更する件 (同四九九、五〇三)
- 保安施設地区の指定をする件 (同五〇四)

- 工業標準化法第十九条第一項及び第二十三条第一項の規定に基づき登録をした認証機関の件(経済産業五〇)
- 工業標準化法第十九条第一項及び第二項並びに第二十三条第一項及び第二項の登録の規定に基づき登録をした認証機関の件(同一一)

- 係留施設の使用に関する私設信号に関する告示の一部を改正する件 (海上保安庁七八)

- 水路測量の実施に関する件(同七九)
- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を指定した件(環境三三)
- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を指定した件 (北海道地方環境事務所一)

- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を指定した件 (東北地方環境事務所一)
- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を指定した件 (関東地方環境事務所一)
- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を廃止した件 (中部地方環境事務所一)
- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を指定した件 (中国四国地方環境事務所一)
- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を指定した件 (九州地方環境事務所一)
- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を廃止した件 (同一二)

- 〔国会事項〕
- 〔人事異動〕
- 〔叙位・叙勲〕
- 〔皇室事項〕
- 〔官庁報告〕
- 〔労 働〕
- 〔公聴会〕
- 〔資 料〕
- 〔閣議決定等事項〕

内閣 法務省 最高裁判所

〔叙位・叙勲〕

〔皇室事項〕

〔官庁報告〕

〔労 働〕

争議行為の通知の公表について (厚生労働省)

〔公聴会〕

電波監理審議会の見解の聴取について (電波監理審議会)

〔資 料〕

閣議決定等事項

〔公 告〕

諸事項

官庁
財団、司法書士懲戒処分、証券無効、農地の買収前の所有者等への売払通知に代える公告関係
裁判所
相続、公示催告、失踪、除権決定、破産、免責、特別清算、再生関係
会社その他

省令

財務省令第十五号

国民年金事業等の運営の改善のための国民年金法等の一部を改正する法律(平成十九年法律第百十号)の施行及び放送法等の一部を改正する法律(平成十九年法律第百三十六号)の一部の施行に伴い、並びに予算決算及び会計令(昭和二十二年勅令第百六十五号)第百三十七条、第百四十二条及び第百四十四条並びに国の債権の管理等に関する法律施行令(昭和三十一年政令第百三十七号)第十條第四項の規定に基づき、国の会計帳簿及び書類の様式等に関する省令等の一部を改正する省令を次のように定める。

財務大臣 額賀福志郎

国の会計帳簿及び書類の様式等に関する省令等の一部を改正する省令

(国の会計帳簿及び書類の様式等に関する省令の一部改正)

第一条 国の会計帳簿及び書類の様式等に関する省令(大正十一年大蔵省令第二十号)の一部を次のように改正する。

別表第九号書式中備考5を備考6とし、同書式の備考4中「適用した金額は」を「適用して経費を増額した金額がある場合には、別表その1中」に改め、同書式の備考4を同書式の備考5とし、同書式の備考3の次に次のように加える。

4 一般会計において、前年度から繰り越された経費の金額、予備費使用書の決定により配賦された経費の金額又は移用し、若しくは流用した経費の金額について予算の移替えを行った経費の金額がある場合には、別表その1中「流用等増減額」欄の次に「予算決定後移替増減額」欄を設け、これを記入する。

別表第十三号書式の備考(2)中「適用した金額は」を「適用して経費を増額した金額がある場合には」に改め、同書式の備考(2)を同書式の備考(3)とし、同書式の備考(1)の次に次のように加える。

(2) 一般会計において、前年度から繰り越された経費の金額、予備費使用書の決定により配賦された経費の金額又は移用し、若しくは流用した経費の金額について予算の移替えを行った経費の金額がある場合には、「流用等増減額」欄の次に「予算決定後移替増減額」欄を設け、これを記入する。

別表第二十号書式の備考2中「適用した金額は」を「適用して経費を増額した金額がある場合には、その1中」に改め、同書式の備考2を同書式の備考3とし、同書式の備考1の次に次のように加える。

2 一般会計において、前年度から繰り越された経費の金額、予備費使用書の決定により配賦された経費の金額又は移用し、若しくは流用した経費の金額について予算の移替えを行った経費の金額がある場合には、その1中「流用等増減額」欄の次に「予算決定後移替増減額」欄を設け、これを記入する。

(支出官事務規程の一部改正)

第二条 支出官事務規程(昭和二十二年大蔵省令第九十四号)の一部を次のように改正する。

第六条第一項第十一号中「第百四十二条第三項」の下に「国民健康保険法(昭和三十三年法律第百九十二号)第七十六条の四及び高齢者の医療の確保に関する法律(昭和五十七年法律第八十号)第百十條において準用する場合を含む。」を加え、同条第二項中「道府県民税及び市町村民税」の下に「若しくは同法第七百八十八條の四(同法第七百八十八條の六、第七百八十八條の七第三項及び第七百八十八條の八第三項並びに健康保険法等の一部を改正する法律(平成十八年法律第八十三号)附則第四十五條第三項において準用する場合を含む。)」の規定による国民健康保険税を加え、「若しくは退職手当等」を「退職手当等若しくは高齢等年金給付」に改める。

第三条 歳入徴収官事務規程(昭和二十七年大蔵省令第百四十一号)の一部を次のように改正する。

第二十一条の六第一項第二号中「第二十六条の二第五項」を「第六条第一項第九号」に改める。

(債権管理事務取扱規則の一部改正) 第四条 債権管理事務取扱規則(昭和三十一年大蔵省令第八十六号)の一部を次のように改正する。

別表第二第一号2中 「独立行政法人等恩給負担金債権」を「独立行政法人等恩給負担金債権」に改め、同号3中 「国民生活金融公庫納付金債権」を「国民生活金融公庫納付金債権」に改め、同号9中 「少年院等補導作業費債権」を「少年院等補導作業費債権」に改める。

第五条 国民年金法等に基づく保険料の納付手続の特例に関する省令(昭和四十年大蔵省令第四十五号)の一部を次のように改正する。

第一条第二項中「並びに同法附則第九条の三の四の規定に基づき市町村」を削る。

附則

1 この省令は、平成二十年四月一日から施行する。

2 第一条の規定による改正後の国の会計帳簿及び書類の様式等に関する省令別表第九号書式、第十三号書式及び第二十号書式は、平成二十年度分の予算から適用し、平成十九年度分の予算については、なお従前の例による。

厚生労働省令第五十二号

薬事法(昭和三十五年法律第百四十五号)を實施するため、並びに薬事法関係手数料令(平成十七年政令第九十一号)第七條第一項及び第四項の規定に基づき、薬事法関係手数料規則の一部を改正する省令を次のように定める。

厚生労働大臣 舩添 要一

薬事法関係手数料規則の一部を改正する省令

薬事法関係手数料規則(平成十二年厚生省令第六十三号)の一部を次のように改正する。

第二条中「第七條第一項第一号イ(1)」を「第七條第一項第一号イ(3)」に、「第七條第一項第一号イ(2)」を「第七條第一項第一号イ(4)」に改める。

告示

内閣府告示第四号

地域再生法(平成十七年法律第二十四号)第五條第六項の規定に基づき、平成二十年三月十二日付けで地域再生計画を認定したので、次のとおり公示する。

平成二十年三月二十七日

内閣総理大臣 福田 康夫

一 地域再生計画の作成主体の名称 宝塚市

二 地域再生計画の名称 宝塚地域資源活用魅力アップ計画

三 地域再生計画の区域の範囲 宝塚市の全域

四 基本方針(地域再生法第四條第一項に規定する地域再生基本方針をいう。以下同じ)に定める支援措置のうち、地域再生計画の目標を達成するために必要なもの(番号については、基本方針に定めるところによる。) 中小企業地域資源活用プログラム(三の五)

内閣府告示第五号

地域再生法(平成十七年法律第二十四号)第七條第一項の規定に基づき、平成十七年十二月六日内閣府告示第千三百三十号をもって公示した地域再生計画の変更を平成二十年三月十二日付けで認定したので、次のとおり公示する。

平成二十年三月二十七日

内閣総理大臣 福田 康夫

一 地域再生計画の作成主体の名称 新潟市

二 地域再生計画の名称 水と緑の田園都市を健やかに育む白根の水環境保全計画

三 地域再生計画の区域の範囲 新潟市の区域の一部(白根地区)(詳細は内閣府において閲覧に供する。)

四 基本方針(地域再生法第四條第一項に規定する地域再生基本方針をいう。以下同じ)に定める支援措置のうち、地域再生計画の目標を達成するために必要なもの(番号については、基本方針に定めるところによる。) 地域再生のための交付金の活用(三の四③)

内閣府告示第六号

地域再生法(平成十七年法律第二十四号)第七條第一項の規定に基づき、平成十八年三月十三日内閣府告示第五十二号をもって公示した地域再生計画の変更を平成二十年三月十二日付けで認定したので、次のとおり公示する。

平成二十年三月二十七日

内閣総理大臣 福田 康夫



編集・印刷
独立行政法人国立印刷局

目次

〔省 令〕

- 国の会計帳簿及び書類の様式等に関する省令等の一部を改正する省令 (財務一五)
- 薬事法関係手数料規則の一部を改正する省令 (厚生労働五二)

〔告 示〕

- 地域再生計画を認定した件 (内閣府四)
- 地域再生計画の変更を認定した件 (同五、六)
- 産業高度化地域を指定する件の一部を改正する件 (内閣府・経済産業一)
- 救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令第五条の規定に基づき、同条の消防常備市町村を指定する件 (消防庁三)
- 債権管理回収業に関する特別措置法第二十四条第一項第三号の規定により債権回収会社の営業許可を取り消した件 (法務一七四)
- 日本国に帰化を許可する件 (同一七五)
- コソボ共和国の承認の件 (外務二〇四)

- 歳入徴収官事務規程第二十八条の三第四項に規定する財務大臣が指定する歳入金を指定する件の一部を改正する件 (財務九三)

- 薬事法関係手数料令第七条第一項第一号イ(9)の規定に基づき厚生労働大臣が定める医薬品(厚生労働一二二)
- 薬事法関係手数料令第七条第一項第二号イ(15)及び(22)の規定に基づき厚生労働大臣が定める基準 (同一二三)
- 飼料の公定規格の一部を改正する件 (農林水産四九一)

- 保安林の指定をする件 (同四九二〜四九五)
- 保安林の指定を解除する件 (同四九六〜四九九)
- 保安林の指定施業要件を変更する件 (同四九九〜五〇三)
- 保安施設地区の指定をする件 (同五〇四)

- 工業標準化法第十九条第一項及び第二十三条第一項の規定に基づき登録をした認証機関の件(経済産業五〇)
- 工業標準化法第十九条第一項及び第二項並びに第二十三条第一項及び第二項の登録の規定に基づき登録をした認証機関の件 (同一五一)
- 係留施設の使用に関する私設信号に関する告示の一部を改正する件 (海上保安庁七八)
- 水路測量の実施に関する件(同七九)
- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を指定した件 (環境三二二)
- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を指定した件 (北海道地方環境事務所一)

- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を指定した件 (東北地方環境事務所一)
- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を指定した件 (関東地方環境事務所一)
- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を廃止した件 (中部地方環境事務所一)
- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を指定した件 (中国四国地方環境事務所一)
- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を指定した件 (九州地方環境事務所一)
- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を廃止した件 (同二)

- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を指定した件 (内閣 法務省 最高裁判所)

- 〔叙位・叙勲〕
- 〔皇室事項〕
- 〔官庁報告〕
- 労働
- 争議行為の通知の公表について (厚生労働省)
- 公聴会
- 電波監理審議会の見解の聴取について (電波監理審議会)
- 〔資料〕
- 閣議決定等事項

- 〔国会事項〕
- 〔人事異動〕
- 〔国会議事録〕
- 〔内閣府報告〕
- 〔官庁報告〕
- 〔皇室事項〕
- 〔叙位・叙勲〕
- 〔官庁報告〕
- 労働
- 争議行為の通知の公表について (厚生労働省)
- 公聴会
- 電波監理審議会の見解の聴取について (電波監理審議会)
- 〔資料〕
- 閣議決定等事項

- 〔国会事項〕
- 〔人事異動〕
- 〔国会議事録〕
- 〔内閣府報告〕
- 〔官庁報告〕
- 〔皇室事項〕
- 〔叙位・叙勲〕
- 〔官庁報告〕
- 労働
- 争議行為の通知の公表について (厚生労働省)
- 公聴会
- 電波監理審議会の見解の聴取について (電波監理審議会)
- 〔資料〕
- 閣議決定等事項

- 〔国会事項〕
- 〔人事異動〕
- 〔国会議事録〕
- 〔内閣府報告〕
- 〔官庁報告〕
- 〔皇室事項〕
- 〔叙位・叙勲〕
- 〔官庁報告〕
- 労働
- 争議行為の通知の公表について (厚生労働省)
- 公聴会
- 電波監理審議会の見解の聴取について (電波監理審議会)
- 〔資料〕
- 閣議決定等事項

〔公 告〕
諸事項

官庁
財団、司法書士懲戒処分、証券無効、農地の買収前の所有者等への売却通知に代える公告関係
裁判所
相続、公示催告、失踪、除権決定、破産、免責、特別清算、再生関係
会社その他

住所 千葉県船橋市智志野5丁目11番2号
陳淑華 昭和37年8月31日生
住所 埼玉県川口市並木3丁目7番1—205号
岡梅軒 昭和62年3月27日生
住所 埼玉県春日部市緑町6丁目3番12—103号
メロゲン・デイン・ヘス・ウチダ 昭和42年1月5日生
住所 沖縄県沖縄市安慶田4丁目16番16号
フリオ・セサル・ナカマ・キヤン 昭和46年3月30日生
住所 埼玉県上尾市大字上192番地5
周頌 昭和54年6月3日生
住所 静岡県富士市岩本537番地72
カルロス・アルベルト・モンテアグド 昭和20年10月19日生
住所 東京都町田市町中2丁目1番8号
孫英 昭和54年3月11日生
住所 東京都日野市大字日野2871番地5
蔡衛平 昭和47年12月23日生
住所 茨城県 平成7年11月9日生
半宇航 昭和51年4月16日生
住所 山口県岩国市岩国3丁目6番29号
白平 昭和51年4月16日生
住所 愛知県豊田市美和町3丁目3番地1
ケンゴウコウ・エディアルベルト・チャン・マツナガ 昭和35年2月26日生
住所 デリア・デル・カルメン・パトリシア・マゼッティン・デ・チャン 昭和38年4月15日生
マリア・ライ・ワ・チャン・マゼッティン 昭和59年1月12日生
住所 カルメン・ライ・メイ・チャン・マゼッティン 昭和60年8月5日生
住所 和歌山県橋本市高野口町伏原905番地1
朴幸雄 昭和27年6月20日生
住所 金土敏 昭和28年1月27日生
住所 和歌山県橋本市三石台1丁目1番地3
本理香 昭和56年2月1日生
住所 和歌山県橋本市高野口町伏原834番地
本謙治 昭和52年7月12日生
住所 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪11916番地1
マリア・ケイコ・フジタ 昭和27年2月11日生
マール・ヌノムラ 平成5年2月13日生

住所 神奈川県茅ヶ崎市高田2丁目10番12号
ビビアナ・ヌノムラ 昭和63年7月1日生
住所 東京都文京区大塚6丁目28番16号
鄭蘭 昭和56年7月14日生
住所 千葉県中央区新宿2丁目5番9—1001号
陳一然 平成2年2月22日生
住所 静岡県下田市栴崎30番6号
方海運 昭和49年12月5日生
住所 千葉県鎌ヶ谷市鎌ヶ谷1丁目2番32号
徐萍 昭和44年6月2日生
住所 慶應義塾 平成元年4月21日生
住所 横浜市南区高砂町2丁目21番地
邵麗 昭和46年10月8日生
住所 横浜市瀬谷区回久和西2丁目49番地3
朴永治 昭和29年7月19日生
金明美 昭和34年4月2日生
朴崇裕 昭和59年9月17日生
朴藤里 昭和61年5月15日生
朴裕和 昭和62年4月27日生
住所 川崎市川崎区京町1丁目12番15—314号
元元錫 昭和43年2月15日生
住所 川崎市宮前区馬場1355番地
榎福順 昭和53年10月29日生
住所 神奈川県川崎市宮前区馬場196番地
孫彰 昭和54年7月25日生
○外務省告示第1204号
日本国政府は、平成二十年三月十八日、コソボ共和国を承認した。
平成二十年三月二十七日
外務大臣 高村 正彦

○厚生労働省告示第百二十二号
薬事法関係手数料令(平成十七年政令第九十一号)第七條第一項第一号イ(9)の規定に基づき、薬事法関係手数料令第七條第一項第一号イ(9)の規定に基づき厚生労働大臣が定める医薬品を次のように定め、平成二十年四月一日から適用する。
平成二十年三月二十七日
厚生労働大臣 舛添 要一
薬事法関係手数料令第七條第一項第一号イ(9)の規定に基づき厚生労働大臣が定める医薬品
一 薬事法第三十六條の三第一項第一号及び第二号の規定に基づき厚生労働大臣が指定する第一類医薬品及び第二類医薬品(平成十九年厚生労働省告示第六十九号。以下「第一類医薬品及び第二類医薬品」という。)別表第一に掲げるもの、その水合物及びそれらの塩類並びに同表に掲げるその他のもの、その水合物及びそれらの塩類を有効成分として含有する製剤
二 第一類医薬品及び第二類医薬品別表第一に掲げるもの、その水合物及びそれらの塩類並びに第一類医薬品及び第二類医薬品別表第二に掲げる漢方処方方を有効成分として含有する製剤
三 第一類医薬品及び第二類医薬品別表第一に掲げるもの、その水合物及びそれらの塩類並びに第一類医薬品及び第二類医薬品別表第三に掲げるもの、その水合物及びそれらの塩類を有効成分として含有する製剤
四 第一類医薬品及び第二類医薬品別表第二に掲げる漢方処方及び同表に掲げるその他のものを有効成分として含有する製剤
五 第一類医薬品及び第二類医薬品別表第二に掲げる漢方処方並びに第一類医薬品及び第二類医薬品別表第三に掲げるもの、その水合物及びそれらの塩類を有効成分として含有する製剤

六 第一類医薬品及び第二類医薬品別表第三に掲げるもの、その水合物及びそれらの塩類並びに同表に掲げるその他のもの、その水合物及びそれらの塩類を有効成分として含有する製剤
○厚生労働省告示第百二十三号
薬事法関係手数料令(平成十七年政令第九十一号)第七條第一項第二号イ(15)及び(16)の規定に基づき、薬事法関係手数料令第七條第一項第二号イ(15)及び(16)の規定に基づき厚生労働大臣が定める基準を次のように定め、平成二十年四月一日から適用する。
平成二十年三月二十七日
厚生労働大臣 舛添 要一
薬事法関係手数料令第七條第一項第二号イ(15)及び(16)の規定に基づき厚生労働大臣が定める基準
一 国際機関により定められた基準であつて、乳児用調製粉乳の用法として、調乳の際に使用する湯の温度を摂氏七十度以上に保つことその他の事項を定めるもの
二 一般用漢方処方に関する薬事法(昭和三十五年法律第百四十五号)第十四條第二項第三号(同条第九項及び第十九條の二第五項において準用する場合を含む。)の審査に係る基準
○農林水産省告示第百九十一号
飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律(昭和二十八年法律第三十五号)第二十六條第一項の規定に基づき、飼料の公定規格(昭和五十七年七月二十四日農林省告示第七百五十六号)の一部を次のように改正し、公布の日から施行する。
平成二十年三月二十七日
農林水産大臣 若林 正俊
(次のよう)は、省略し、その関係書類を農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課及び都道府県庁に備え置いて縦覧に供する。
○農林水産省告示第百九十二号
森林法(昭和二十六年法律第二百四十九号)第二十五條第一項の規定により、次のように保安林の指定をする。
平成二十年三月二十七日
農林水産大臣 若林 正俊

官報

編集・印刷
独立行政法人国立印刷局

目次

(省 令)

- 国の会計帳簿及び書類の様式等に関する省令等の一部を改正する省令(財務一五)
- 薬事法関係手数料規則の一部を改正する省令(厚生労働五二)

(告 示)

- 地域再生計画を認定した件(内閣府四)
- 地域再生計画の変更を認定した件(同五、六)
- 産業高度化地域を指定する件の一部を改正する件(内閣府・経済産業一)
- 救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令第五条の規定に基づき、同条の消防常備市町村を指定する件(消防庁三)
- 債権管理回収業に関する特別措置法第二十四条第一項第三号の規定により債権回収会社の営業許可を取り消した件(法務一七四)
- 日本国に帰化を許可する件(同一七五)
- ソボ共和国の承認の件(外務二〇四)

- 歳入徴収官事務規程第二十八条の三第四項に規定する財務大臣が指定する歳入金を指定する件の一部を改正する件(財務九三)
- 薬事法関係手数料令第七条第一項第一号イ(9)の規定に基づき厚生労働大臣が定める医薬品(厚生労働一二二)
- 薬事法関係手数料令第七条第一項第二号イ(5)及び(2)の規定に基づき厚生労働大臣が定める基準(同一二三)
- 飼料の公定規格の一部を改正する件(農林水産四九一)
- 保安林の指定をする件(同四九二〜四九五)
- 保安林の指定を解除する件(同四九六〜四九九)
- 保安林の指定施設要件を変更する件(同四九九〜五〇三)
- 保安施設地区の指定をする件(同五〇四)
- 工業標準化法第十九条第一項及び第二十三条第一項の規定に基づき登録をした認証機関の件(経済産業五〇)
- 工業標準化法第十九条第一項及び第二項並びに第二十三条第一項及び第二項の登録の規定に基づき登録をした認証機関の件(同一五二)
- 係留施設の使用に関する私設信号に関する告示の一部を改正する件(海上保安庁七八)
- 水路測量の実施に関する件(同七九)
- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を指定した件(環境三二二)
- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を指定した件(北海道地方環境事務所一)

- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を指定した件(東北地方環境事務所一)
- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を指定した件(関東地方環境事務所一)
- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を廃止した件(中部地方環境事務所一)
- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を指定した件(中国四国地方環境事務所一)
- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を指定した件(九州地方環境事務所一)
- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を廃止した件(同一二)

- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を指定した件(内閣 法務省 最高裁判所)
- 叙位・叙勲
- 皇室事項
- 官庁報告
- 労働
- 公聴会
- 電波監理審議会の見解の聴取について(電波監理審議会)
- 閣議決定等事項

- 土壌汚染対策法に基づく指定調査機関を指定した件(官庁報告)
- 労働
- 公聴会
- 電波監理審議会の見解の聴取について(電波監理審議会)
- 閣議決定等事項

(公 告)

諸事項

- 官庁
財団、司法書士懲戒処分、証券無効、農地の買収前の所有者等への売却通知に代える公告関係
- 裁判所
相続、公示催告、失踪、除権決定、破産、免責、特別清算、再生関係
会社その他

住所 千葉県船橋市習志野5丁目11番2号
陳淑華 昭和37年8月31日生
住所 埼玉県川口市並木3丁目7番1-205号
周海軒 昭和62年3月27日生
住所 埼玉県春日部市緑町6丁目3番12-103号
マロゾイ・デイ・ヘイス・ウチダ 昭和42年1月5日生
住所 沖縄県沖縄市安蔵田4丁目16番16号
フリオ・セサル・ナカマ・キヤン 昭和46年3月30日生
住所 埼玉県上尾市大字上192番地5
周瀬 昭和54年6月3日生
住所 静岡県富士市岩本537番地72
カルロス・アルベルト・モンテアグド 昭和20年10月19日生
住所 東京都町田市中町2丁目1番8号
孫英 昭和54年3月11日生
住所 東京都日野市大字日野2871番地5
蔡海平 昭和47年12月23日生
住所 山口県岩国市岩国3丁目6番29号
白平 昭和51年4月16日生
住所 愛知県豊田市美和町3丁目3番地1
キンゴク・エディルベルト・チャン・アツナガ 昭和35年2月26日生
ワリア・デル・カルメン・パトリシア・アセツチイ・デ・チャン 昭和38年4月15日生
ワリナ・ライ・ワ・チャン・アセツチイ 昭和59年1月12日生
カルメン・ライ・メイ・チャン・アセツチイ 昭和60年8月5日生
住所 和歌山県橋本市高野町町伏原905番地1
村辛雄 昭和28年6月20日生
住所 和歌山県橋本市三石台1丁目1番地3
金壬淑 昭和28年1月27日生
住所 和歌山県橋本市高野町町伏原834番地
村讓治 昭和52年7月12日生
住所 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪11916番地1
マリア・ケイコ・フジタ 昭和27年2月11日生
マール・ヌノムラ 平成5年2月13日生

住所 神奈川県茅ヶ崎市高田2丁目10番12号
ビビアナ・ヌノムラ 昭和63年7月1日生
住所 東京都文京区大塚6丁目58番16号
鄭蘭 昭和55年7月14日生
住所 千葉県中央区新宿2丁目5番9-1001号
陳一然 平成2年2月22日生
住所 静岡県下田市栲嶺30番6号
方海運 昭和49年12月5日生
住所 千葉県鎌ヶ谷市鎌ヶ谷1丁目2番32号
徐萍 昭和44年6月2日生
廖慧敏 平成元年4月21日生
住所 横浜市南区高砂町2丁目21番地
郭麗 昭和46年10月8日生
住所 横浜市瀬谷区阿久和西2丁目49番地3
朴永治 昭和29年7月19日生
金明美 昭和34年4月2日生
朴英裕 昭和59年9月17日生
朴理里 昭和61年5月17日生
朴裕和 昭和62年4月27日生
住所 川崎市川崎区京町1丁目12番15-314号
元元 昭和43年2月15日生
住所 川崎市宮前区馬場1355番地
徳福徳 昭和53年10月29日生
住所 神奈川県小田原市鶴宮196番地
塚影 昭和54年7月25日生
○外務省告示第二四四号
日本国政府は平成二十年三月十八日、コソボ共和国を承認した。
平成二十年三月二十七日
外務大臣 高村 正彦
○財務省告示第九十三号
歳入徴収官事務規程（昭和二十七年大蔵省令第百四十一号）第二十八条の三第四項の規定に基づき、歳入徴収官事務規程第二十八条の三第四項に規定する財務大臣が指定する歳入金を指定する件（平成十五年三月財務省告示第百五十六号）の一部を次のように改正し、平成二十年四月一日から適用する。
平成二十年三月二十七日
財務大臣 額賀福志郎
第六号中「同法第九十二条の三第一項を「及び同法第九十二条の三第一項」に改め、「及び同法附則第九条の三の四の規定に基づき市町村が納付する保険料」を削る。

○厚生労働省告示第百二十二号
薬事法関係手数料令（平成十七年政令第九十一号）第七号第一項第一号イ(9)の規定に基づき、薬事法関係手数料令第七号第一項第一号イ(9)の規定に基づき厚生労働大臣が定める医薬品を次のように定め、平成二十年四月一日から適用する。
平成二十年三月二十七日
厚生労働大臣 舛添 要一
薬事法関係手数料令第七号第一項第一号イ(9)の規定に基づき厚生労働大臣が定める医薬品
一 薬事法第三十六条の三第一項第一号及び第二号の規定に基づき厚生労働大臣が指定する第一類医薬品及び第二類医薬品（平成十九年厚生労働省告示第六十九号。以下「第一類医薬品及び第二類医薬品」という。）別表第一に掲げるもの、その水和物及びそれらの塩類並びに同表に掲げるその他のもの、その水和物及びそれらの塩類を有効成分として含有する製剤
二 第一類医薬品及び第二類医薬品別表第一に掲げるもの、その水和物及びそれらの塩類並びに第一類医薬品及び第二類医薬品別表第二に掲げる漢方処方方を有効成分として含有する製剤
三 第一類医薬品及び第二類医薬品別表第一に掲げるもの、その水和物及びそれらの塩類並びに第一類医薬品及び第二類医薬品別表第三に掲げるもの、その水和物及びそれらの塩類を有効成分として含有する製剤
四 第一類医薬品及び第二類医薬品別表第二に掲げる漢方処方及び同表に掲げるその他のものを有効成分として含有する製剤
五 第一類医薬品及び第二類医薬品別表第二に掲げる漢方処方並びに第一類医薬品及び第二類医薬品別表第三に掲げるもの、その水和物及びそれらの塩類を有効成分として含有する製剤

六 第一類医薬品及び第二類医薬品別表第三に掲げるもの、その水和物及びそれらの塩類並びに同表に掲げるその他のもの、その水和物及びそれらの塩類を有効成分として含有する製剤
○厚生労働省告示第百二十三号
薬事法関係手数料令（平成十七年政令第九十一号）第七号第一項第二号イ(15)及び(16)の規定に基づき、薬事法関係手数料令第七号第一項第二号イ(15)及び(16)の規定に基づき厚生労働大臣が定める基準を次のように定め、平成二十年四月一日から適用する。
平成二十年三月二十七日
厚生労働大臣 舛添 要一
薬事法関係手数料令第七号第一項第二号イ(15)及び(16)の規定に基づき厚生労働大臣が定める基準
一 国際機関により定められた基準であって、乳児用調製粉乳の用法として、調乳の際に使用する湯の温度を摂氏七十度以上に保つことその他の事項を定めるもの
二 一般用漢方処方に関する薬事法（昭和三十五年法律第百四十五号）第十四条第二項第三号（同条第九項及び第十九条の二第五項において準用する場合を含む。）の審査に係る基準
○農林水産省告示第百九十一号
飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律（昭和二十八年法律第三十五号）第二十六条第一項の規定に基づき、飼料の公定規格（昭和五十一年七月二十四日農林省告示第七百五十六号）の一部を次のように改正し、公布の日から施行する。
平成二十年三月二十七日
農林水産大臣 若林 正俊
（次のよう）は、省略し、その関係書類を農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課及び都道府県庁に備え置いて縦覧に供する。）
○農林水産省告示第百九十二号
森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十五条第一項の規定により、次のように保安林の指定をする。
平成二十年三月二十七日
農林水産大臣 若林 正俊

平成20年度医薬品手数料単価比較表(改定案)

注) 手数料額欄の下段は、薬事法関係手数料令の条項を表したものである。

(単位:円)

区 分		【現行】手数料額		【改定】手数料額		
		国	機構(審査)	国	機構(審査)	
医薬品審査(新規承認)						
新医薬品(その1)(オーファン以外)	先の申請品目	480,700	23,788,100	480,700	23,788,100	
		7条1項1号イ(1)	17条1項1号イ(1)	7条1項1号イ(1)	17条1項1号イ(1)	
新医薬品(その1)(オーファン以外)	規格違い品目	131,500	2,464,000	131,500	2,464,000	
		7条1項1号イ(2)	17条1項1号イ(3)	7条1項1号イ(2)	17条1項1号イ(3)	
新医薬品(その1)(オーファン)	先の申請品目	480,700	19,934,100	480,700	19,934,100	
		7条1項1号イ(1)	17条1項1号イ(2)	7条1項1号イ(1)	17条1項1号イ(2)	
新医薬品(その1)(オーファン)	規格違い品目	131,500	2,061,500	131,500	2,061,500	
		7条1項1号イ(2)	17条1項1号イ(4)	7条1項1号イ(2)	17条1項1号イ(4)	
新医薬品(その2)(オーファン以外)	先の申請品目	314,900	11,353,100	314,900	11,353,100	
		7条1項1号イ(3)	17条1項1号イ(5)	7条1項1号イ(3)	17条1項1号イ(5)	
新医薬品(その2)(オーファン以外)	規格違い品目	90,100	1,174,300	90,100	1,174,300	
		7条1項1号イ(4)	17条1項1号イ(6)	7条1項1号イ(4)	17条1項1号イ(6)	
新医薬品(その2)(オーファン)	先の申請品目	314,900	9,345,700	314,900	9,345,700	
		7条1項1号イ(5)	17条1項1号イ(7)	7条1項1号イ(5)	17条1項1号イ(7)	
新医薬品(その2)(オーファン)	規格違い品目	90,100	1,004,100	90,100	1,004,100	
		7条1項1号イ(6)	17条1項1号イ(8)	7条1項1号イ(6)	17条1項1号イ(8)	
後発医療用医薬品	適合性調査あり	29,200	412,100	29,200	412,100	
		7条1項1号イ(7),(8)	17条1項1号イ(9)	7条1項1号イ(7),(8)	17条1項1号イ(9)	
後発医療用医薬品	適合性調査なし	29,200	412,100	29,200	412,100	
		7条1項1号イ(7),(8)	17条1項1号イ(9)	7条1項1号イ(7),(8)	17条1項1号イ(9)	
一般用医薬品	スイッチOTC等	先の申請品目		203,500	1,291,600	
		規格違い品目		203,500	1,291,600	
一般用医薬品	その他	19,300	110,300	19,300	110,300	
		7条1項1号イ(9),(10)	17条1項1号イ(10)	7条1項1号イ(11),(12)	17条1項1号イ(11)	
医薬品審査(承認事項一部変更承認)						
新医薬品(その1,その2)(オーファン以外)	効能・効果、用法又は用量の変更	先の申請品目	314,900	10,190,500	314,900	10,190,500
		7条1項2号イ(1),(7)	17条1項2号イ(1)	7条1項2号イ(1),(7)	17条1項2号イ(1)	
	規格違い品目	90,100	1,057,400	90,100	1,057,400	
		7条1項2号イ(2),(8)	17条1項2号イ(2)	7条1項2号イ(2),(8)	17条1項2号イ(2)	
その他(上記以外の変更)	適合性調査あり	16,700	205,100	16,700	205,100	
	7条1項2号イ(3),(9)	17条1項2号イ(3)	7条1項2号イ(3),(9)	17条1項2号イ(3)		
(再審査期間中)	適合性調査なし	16,700	205,100	16,700	205,100	
	7条1項2号イ(3),(9)	17条1項2号イ(3)	7条1項2号イ(3),(9)	17条1項2号イ(3)		
新医薬品(その1,その2)(オーファン)	効能・効果、用法又は用量の変更	先の申請品目	314,900	8,434,300	314,900	8,434,300
		7条1項2号イ(4),(10)	17条1項2号イ(4)	7条1項2号イ(4),(10)	17条1項2号イ(4)	
	規格違い品目	90,100	875,600	90,100	875,600	
		7条1項2号イ(5),(11)	17条1項2号イ(5)	7条1項2号イ(5),(11)	17条1項2号イ(5)	
その他(上記以外の変更)	適合性調査あり	16,700	132,700	16,700	132,700	
	7条1項2号イ(6),(12)	17条1項2号イ(6)	7条1項2号イ(6),(12)	17条1項2号イ(6)		
(再審査期間中)	適合性調査なし	16,700	132,700	16,700	132,700	
	7条1項2号イ(6),(12)	17条1項2号イ(6)	7条1項2号イ(6),(12)	17条1項2号イ(6)		
後発医療用医薬品	効能・効果、用法又は用量の変更	先の申請品目	314,900	10,190,500	314,900	10,190,500
		7条1項2号イ(13)	17条1項2号イ(1)	7条1項2号イ(13)	17条1項2号イ(1)	
	規格違い品目	90,100	1,057,400	90,100	1,057,400	
		7条1項2号イ(14)	17条1項2号イ(2)	7条1項2号イ(14)	17条1項2号イ(2)	
ガイドライン等に基づくもの				16,700	35,600	
	7条1項2号イ(15)	17条1項2号イ(7)				
その他(上記以外の変更)	適合性調査あり	16,700	205,100	16,700	205,100	
	7条1項2号イ(15)	17条1項2号イ(3)	7条1項2号イ(16)	17条1項2号イ(3)		
(再審査期間中)	適合性調査なし	16,700	205,100	16,700	205,100	
	7条1項2号イ(15)	17条1項2号イ(3)	7条1項2号イ(16)	17条1項2号イ(3)		
一般用医薬品	スイッチOTC等	効能・効果、用法又は用量の変更	先の申請品目	314,900	10,190,500	
		7条1項2号イ(17)	17条1項2号イ(1)			
	規格違い品目	90,100	1,057,400	90,100	1,057,400	
		7条1項2号イ(18)	17条1項2号イ(2)	7条1項2号イ(18)	17条1項2号イ(2)	
その他(上記以外の変更)	16,700	56,400	16,700	56,400		
	7条1項2号イ(19)	17条1項2号イ(8)				
効能・効果、用法又は用量の変更	先の申請品目	314,900	10,190,500	314,900	10,190,500	
	7条1項2号イ(7)	17条1項2号イ(1)	7条1項2号イ(20)	17条1項2号イ(1)		
規格違い品目	90,100	1,057,400	90,100	1,057,400		
	7条1項2号イ(2),(8)	17条1項2号イ(2)	7条1項2号イ(21)	17条1項2号イ(2)		
ガイドライン等に基づくもの			16,700	35,600		
	7条1項2号イ(22)	17条1項2号イ(7)				
その他(上記以外の変更)	16,700	56,400	16,700	56,400		
	7条1項2号イ(18)	17条1項2号イ(7)	7条1項2号イ(23)	17条1項2号イ(8)		